

7月31日  
オープン

八代の祭り・芸能の魅力を世界に伝え、  
未来に伝える

# お祭りでんでん館



八代の祭り・芸能の魅力

お祭りでんでん館

コンセプトは  
**継承・発展・交流**

平成28年に「山・鉾・屋台行事」としてユネスコ無形文化遺産に登録された国指定重要無形民俗文化財「八代妙見祭の神幸行事」（八代妙見祭）をはじめとする、市内各地の無形民俗文化財の保存継承と交流促進の拠点として、八代市民俗伝統芸能伝承館「お祭りでんでん館」がオープンしました。

お祭りでんでん館は、展示や映像設備が充実しており、1年を通して八代妙見祭や民俗芸能の魅力を伝えます。また、博物館や松浜軒、八代城跡などを巡る城下町観光の拠点であるとともに、妙見祭との連携や市内無形民俗文化財などの情報発信を行います。

敷地内には展示収蔵棟と会議棟があり、地域交流の拠点としても活用することができ、幅広い世代の皆さんから親しみ愛される施設を目指します。

八代の祭り・芸能の魅力を世界に、そして未来に伝えるお祭りでんでん館にぜひお越しください。

※新型コロナウイルス感染症防止対策を講じたくえで開館しています。

### 施設概要

- ・構造：鉄筋・木造（一部鉄骨造り）
- ・面積：1,722㎡
- ・工費：約10億円
- ・その他：駐車場（60台）



僕が考えました！

施設の名前から  
こどもでも覚えやすい  
でんでん、うさぎ言葉  
を思いつきました



かずひさ  
吉村 一寿さん  
(金剛小4年)

最優秀賞「でんでん館」

▶エントランスにあるタッチパネルでは、八代妙見祭デジタル絵巻で遊ぶゲームやユネスコ無形文化遺産に登録された全国の「山・鉾・屋台行事」のガイドなどを楽しめます。



飛び出す絵本風ジオラマで市内各地の無形民俗文化財の伝統行事や祭りなどを紹介しています▶



▶珍しい木組みの天井や案内表示などもチェック



神馬奉行 (しんめぶぎょう)  
Shinme-bugyo (Magistrate of the sacred horse)

▶映像を3方向から立体的に放映するお祭り体感シアターは、これまでの八代妙見祭など3種類の映像を楽しめます。映画館のように迫力満点です



展示収蔵棟の奥にある会議棟は、事務所・会議室・伝承ルームに分かれており、誰でも利用できます。予約状況や利用料金など、詳しくは問い合わせください。

お祭りでんでん館

## オープン記念イベント開催中

**展示**

8/29 (日)まで

- ・ 笠鉾菊慈童
- ・ 笠鉾の飾り
- ・ 笠鉾迦陵頻伽水引幕 (初公開)



**プレゼント**

お祭りでんでん館・市立博物館・松浜軒の3館いずれかに入館（有料）すると、周遊がお得になるチケットをプレゼントします。

**配布場所：**お祭りでんでん館・市立博物館・松浜軒  
**実施期間：**令和4年3月31日まで  
**内容：**各施設入館時に利用できる割引チケット (当日有効)

## DATA



### 利用案内

- ▶ 開館時間 午前9時～午後5時 (入館は午後4時30分まで)
- ▶ 休館日 毎週月曜日 (月曜日が祝日の場合は翌日)
- ▶ 観覧料 大人 300 円、高大生 200 円、中学生以下無料  
 団体 (20 人以上) は 2 割引  
 ※障がい者手帳を提示の人は無料

### アクセス案内

- ▶ バス 八代駅から産交バス まちバス右回り「厚生会館前」下車
- ▶ 車 八代 I.C から八代港線経由 6.5km 大型バス 12 台、普通車 60 台駐車可

**問合せ** 八代市西松江城町 1-47  
 お祭りでんでん館 ☎ 37-8737

